



大六小だより

令和 3年 1月 8日
練馬区立大泉第六小学校
校長 西野 國子
1 月 号

教育目標 すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

丑

校長 西野 國子

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。無事に新しい年を迎えられることは幸せでありがたいことだと年々強く思います。中国の歴史書「漢書」の律暦志によると、「丑」は、「芽が種子の中に生じていて、まだ表面に出てきていない状態」のことです。子年に蒔いた種が伸びてきている状態で結果を求める時期ではなく、結果につながる道をこつこつ地道につくっていく、基礎を積み上げていく時期とされます。物事に近道なし。着実に一步一步、歩みを進める年のようです。昨年三度目の宇宙飛行を成功させた野口聡一さんも「一步一步を休むことなく刻むことが目指す地点に到達できる最速の方法」と言っています。神様が十二支の動物を決める競争をさせたという話の中でも、牛は自分が歩くのが遅いことを知っているから前の晩の暗いうちから出発してゴールを目指した勤勉な動物とされています。今年も牛の良いところを見習って、着実に、確実に教育活動を一步一步進めたいと思います。

1月の公開は中止
といたします。

1月の行事予定 ※(清)は清掃あり 毎日特別時程です。

月	火	水	木	金	土
4	5	6	7 冬季休業日終	8 登校指導 テレビ始業式 給食開始 5時間授業(1~4年) 委員会活動なし	9 土曜授業 租税教室(6年)
11 成人の日	12(清) 登校指導 安全指導	13 登校指導 眼科健診 ペアスラソング月間(始)	14 避難訓練	15(清) 児童集会	16
18 テレビ朝会 クラブ活動なし 5時間授業	19	20 4時間授業 (研究授業のため 1-2は5時間授業)	21	22(清)	23 土曜授業 校内書き初め展 (始)
25 テレビ朝会 クラブ活動なし 5時間授業	26(清)	27	28	29(清) 音楽集会 ペアスラソング月間(終) 校内書き初め展(終)	30

※ 校内書き初め展・校内図工展は1月23日(土)~1月29日(金)に行います。

公開時間 23日(土) 9:00~12:00 平日10:00~16:00

入口は正面玄関のみです。筆記具をお持ちいただき、受付名簿に○をお付けください。

※委員会活動、クラブ活動、あいさつ運動を予定していましたが、感染症対策のため1月中は実施しません。

展覧会を終えて

図工専科

11月27日・28日、二年に一度の展覧会が行われました。今回は「あらわそう 自分のおもい～子供の夢のわくところ～」というテーマで体育館が夢のような、不思議で、すてきな空間になるように、一人一人の作品づくりや展示、飾り付けなどを工夫しました。

今年はコロナ禍で、いろいろな制約がありましたが、どの学年の子供たちも、自分の考えや、おもい、願いを作品にしっかりこめて表現していました。なかにはつくる時間が足りず休み時間ごとに図工室にやってくる、だんだん完成に向かった子もいました。

テレビやゲーム、スマホやパソコンなどが普及する便利な現代において、いろいろな自然の枝や板、粘土や砂、紙、布、針金、アルミホイルなどのいろいろな素材を実際に手で触り、道具の使い方や技法を覚えて、自分の思う形にしようと奮闘する貴重な体験ができる図工の時間でした。展覧会では完成した作品を展示しましたが、つくっている途中の思考錯誤しながら悩んで、試して、いろいろなことにチャレンジして、熱中している姿もとてもすてきでした。家に作品を持ち帰ったら、大変だったところ、工夫してがんばったところなどをぜひ聞いてあげてください。

今回の展覧会での作品づくりや、飾り付けなどの準備などを通して体験したことをこれからの図工でもぜひ、生かしてほしいです。

給食室より

栄養士

今年度は、休校からのスタート。3か月半も給食を作ることができなかったのは初めてでした。学校が再開してからも、給食は感染リスクの高い時間のため、昨年度との変更点がたくさんありました。まず大きな点は、配膳に関わる人数を減らすための2食器3食缶・カトラリーは1つまでの制限です。献立もそれに合うよう変わりました。加えて、パンは袋に入れたり、魚や肉、果物をアルミカップに入れたりすることも、昨年度と変わった点でした。教室でも気を付けることが多くあるため、少しでもそれを減らせるよう、アレルギー対応の日が少なくなるようなメニュー開発にも取り組みました。たくさんの変化がありましたが、変わらないのは、子供たちの「おいしかった」の笑顔から力をもらうことでした。今後も給食室一同、力を合わせて安全で美味しい給食づくりに努めます。

募金活動

特別活動部

大六小で例年この時期に行っているユニセフ募金。今年度はどんな活動をするかよいかを代表委員会で考え、時間をかけて話し合いました。例年のようなユニセフ募金、国内の被災した地域への募金など様々な意見が出て悩みましたが、最終的に今回の「新型コロナウイルス緊急募金」をしようということで話がまとまりました。

世界の学校の43%には石鹸付きの手洗い場がないこと、みんなの支援でどういうことができるようになるのか等、テレビ朝会で全校児童に呼びかけました。その後に行った2日間の募金活動では、71852円が集まりました。今のこの状況が少しでも早く収束し、みんなが安心して過ごせるようになることを願っています。ご協力ありがとうございました。

縄跳び旬間

体育部

12月2日から12日まで、縄跳び旬間でした。毎日、中休みに外に出て、リズムに合わせて様々な技に挑戦しました。10日間という期間ですが、体育委員のお手本に合わせて前跳び、あや跳び、駆け足跳び、二重跳び…低学年から高学年まで一生懸命に取り組んでいました。体育委員の児童が低学年の児童の縄跳びの技をみたり、高学年の児童が低学年の児童に教えていたり、自分の課題となる技に黙々と挑戦していたりと素敵な姿が見られる旬間でした。旬間は終わりましたが、これからも体力づくりや外遊びを続けてほしいと思います。